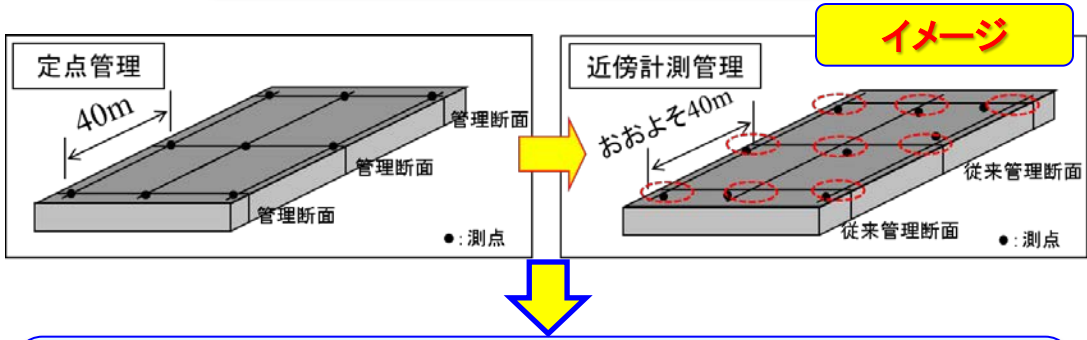


出来形管理 近傍点計測の試行運用

● 情報化施工 (MC・MG) に適した出来形管理の運用策定

○ 丁張りに依存しない 出来形計測
出来形計測 許容範囲を拡大する



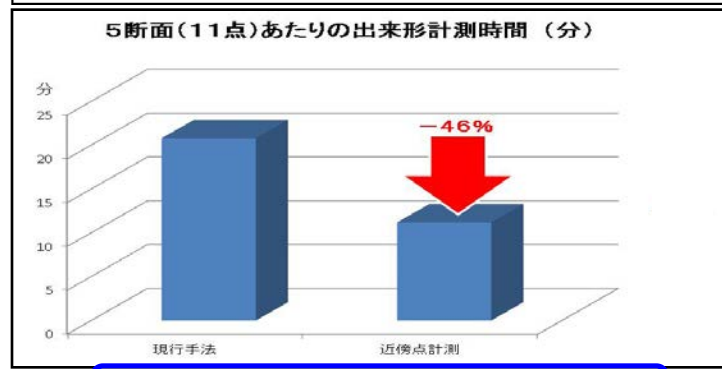
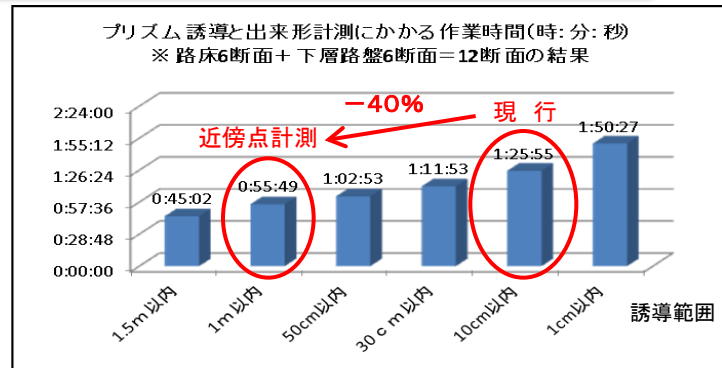
○ MC・MG施工箇所で協議により計測箇所を概ねとし前後1m等の計測許容範囲を設ける

平成25年度

○ MC施工実現場で計測実証

平成26年度

○ 試行運用を通知
結果の蓄積 (関東地整)

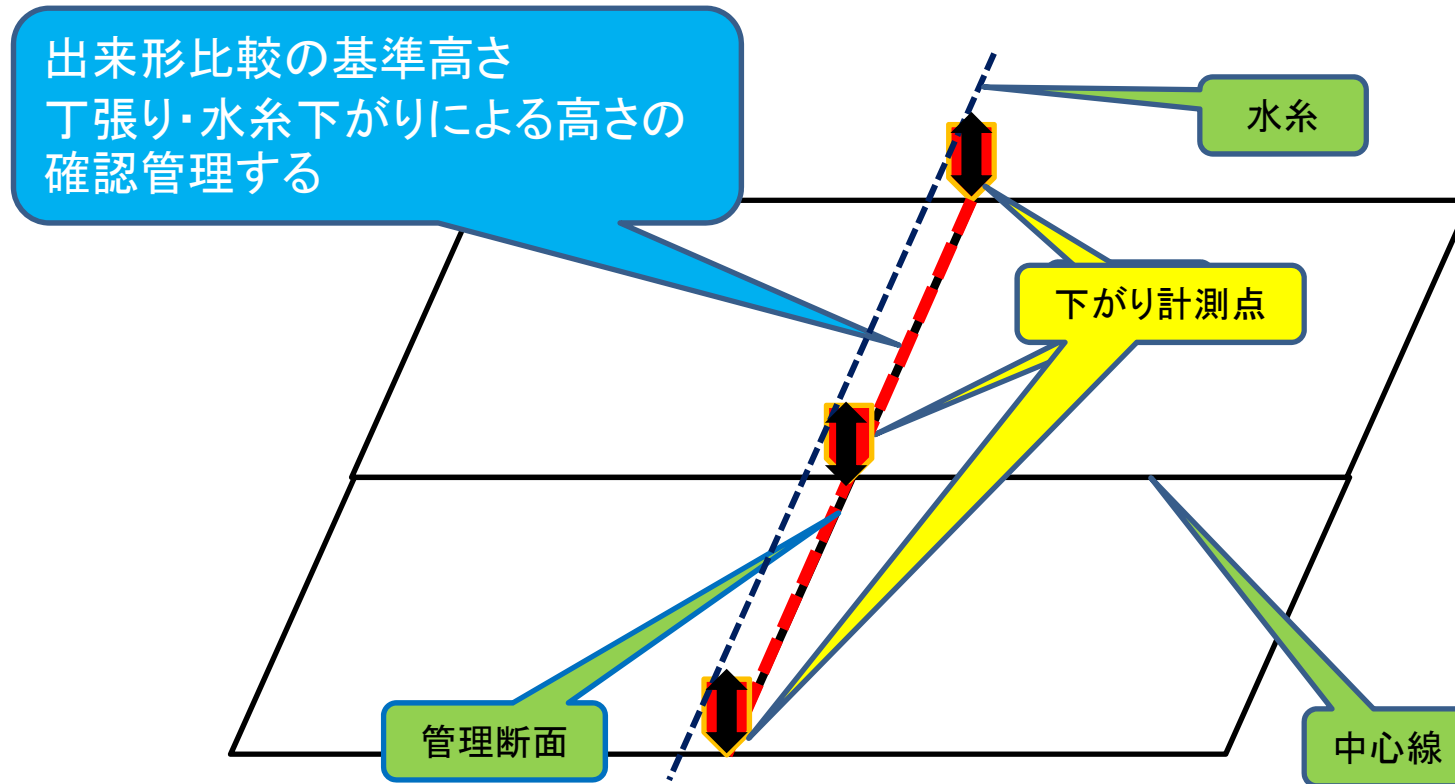


計測作業時間が半分



計測精度は同様

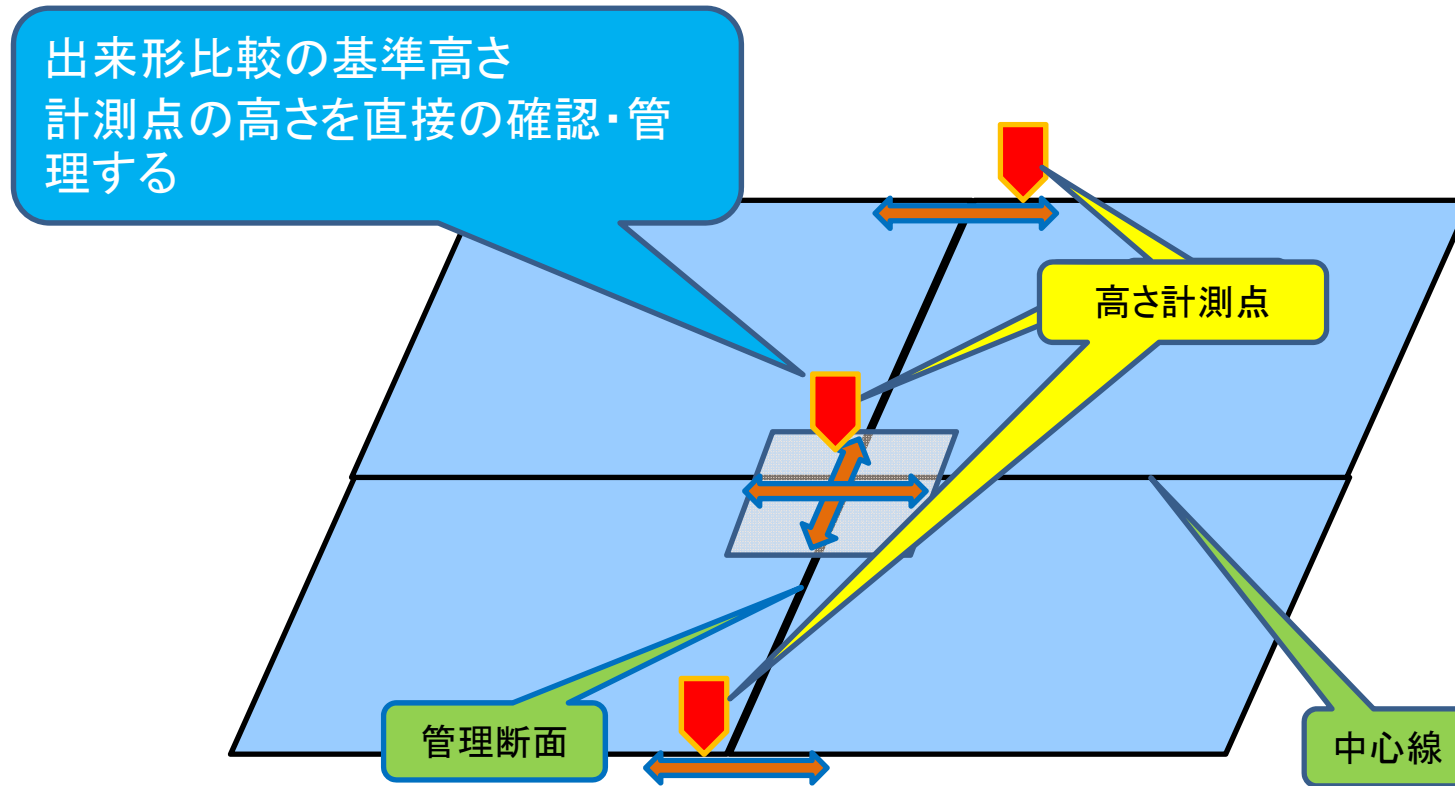
基準高さ 従来



計測点と管理断面が一致

- ・施工用丁張り＝施工管理用丁張り 箇所で計測
- ・設計図書で示された数値そのまま
(他の部分で計測するには丁張り再計算が必要)

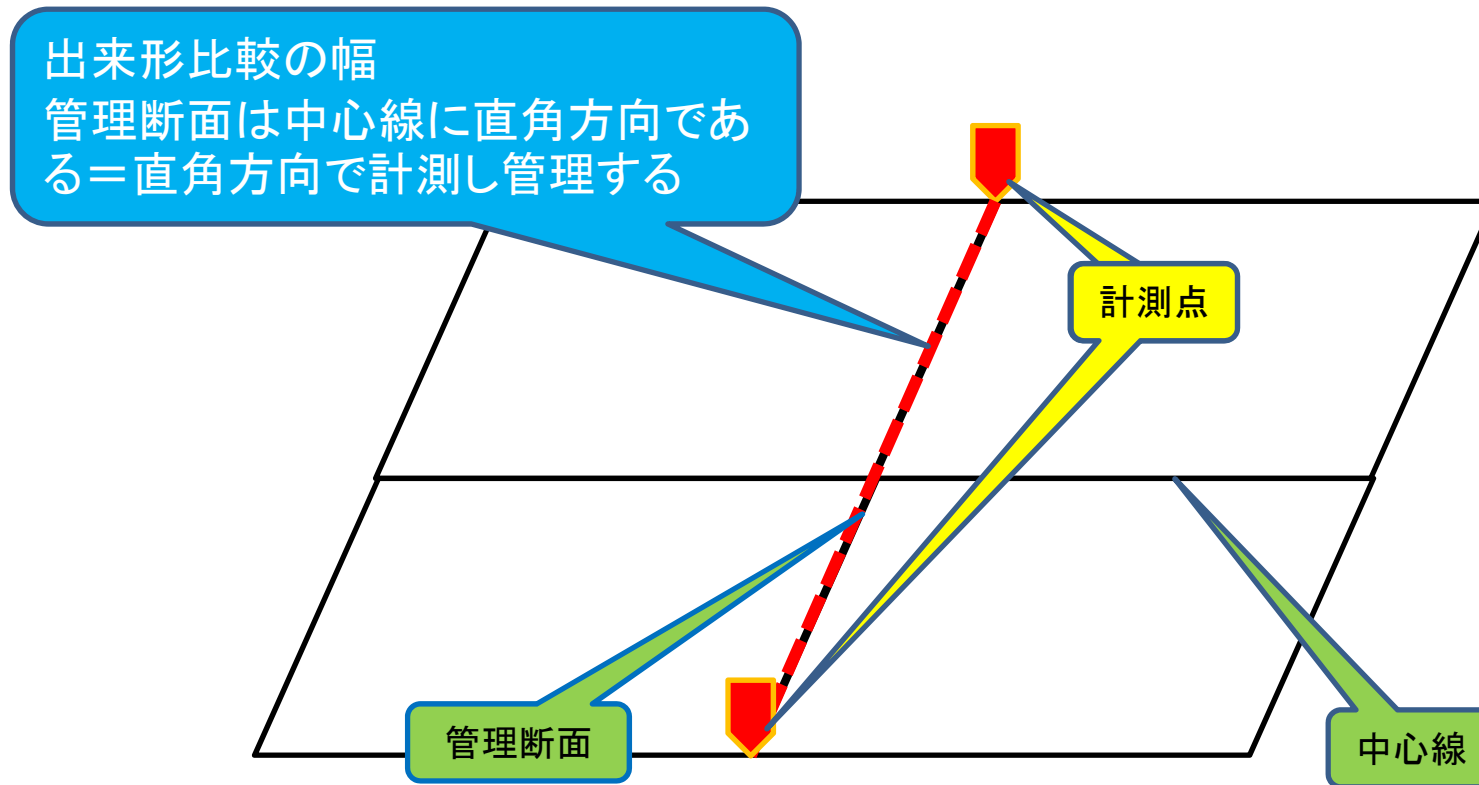
基準高さ 近傍計測



計測点と管理断面は一致しない

- ・設計図書で示された数値を用いて施工全面での計測比較が可能
(延長や横断方向に移動した計測にあたって丁張り再計算は不要)

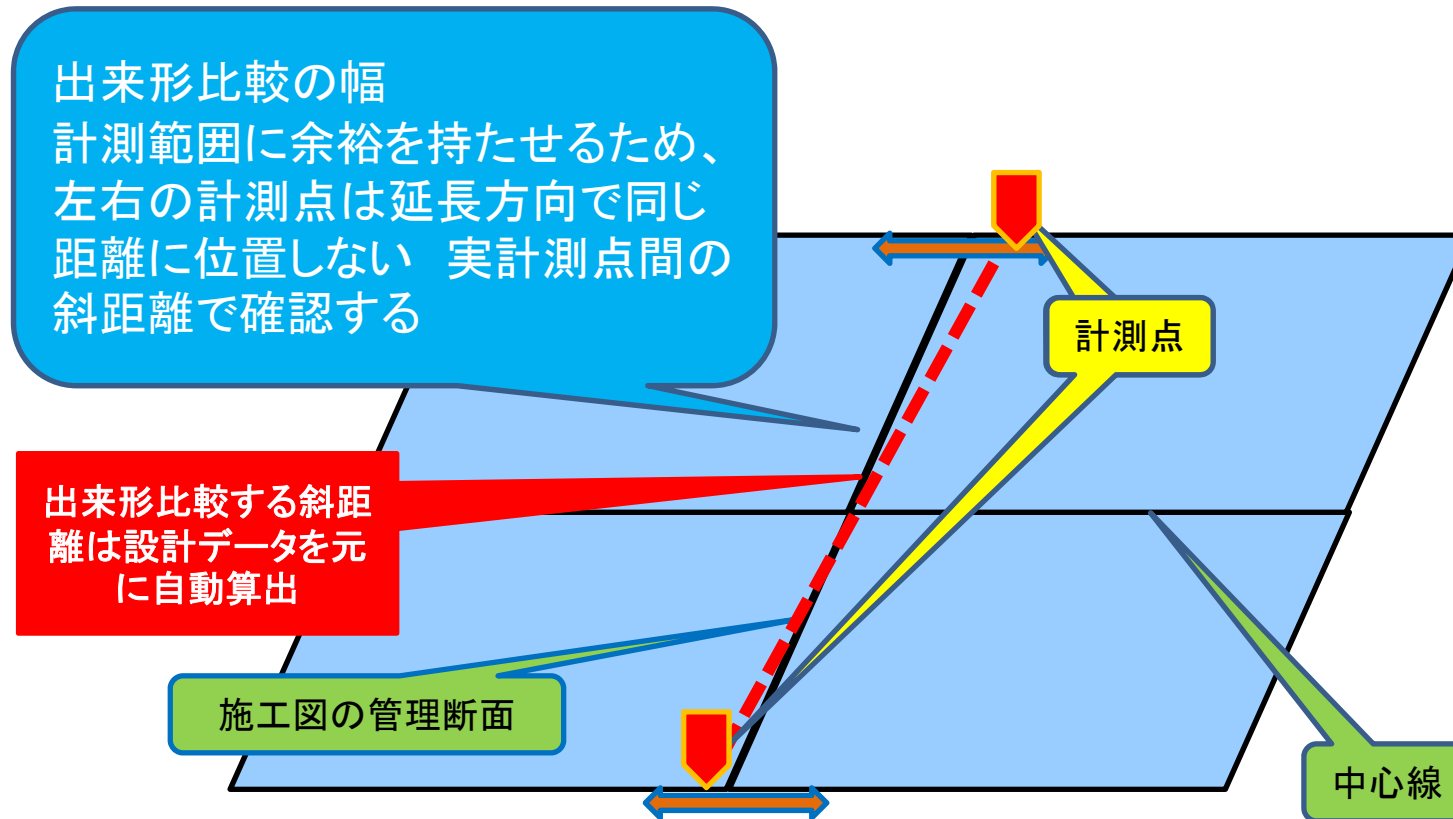
幅 従来



計測点と管理断面が一致

- ・施工用丁張り＝施工管理用丁張り 箇所で計測
- ・設計図書で示された数値そのまま
(他の部分で計測するには丁張り再計算が必要)

幅 近傍計測

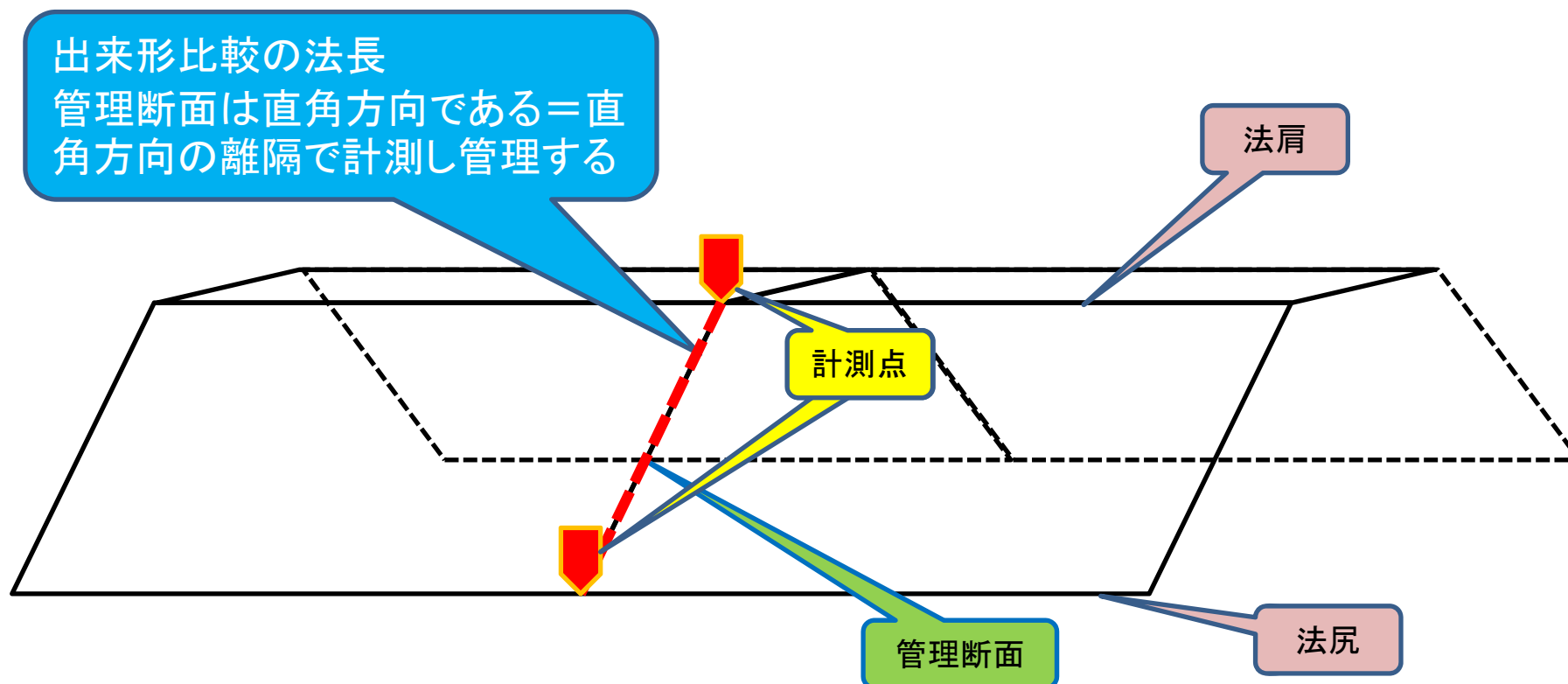


計測点と管理断面は一致しない

- ・設計図書で示された数値を用いて施工全面での計測比較が可能
(斜距離での計測にあたって丁張り再計算は不要)

※ 従来と異なり斜距離での出来形比較となる

法長 従来



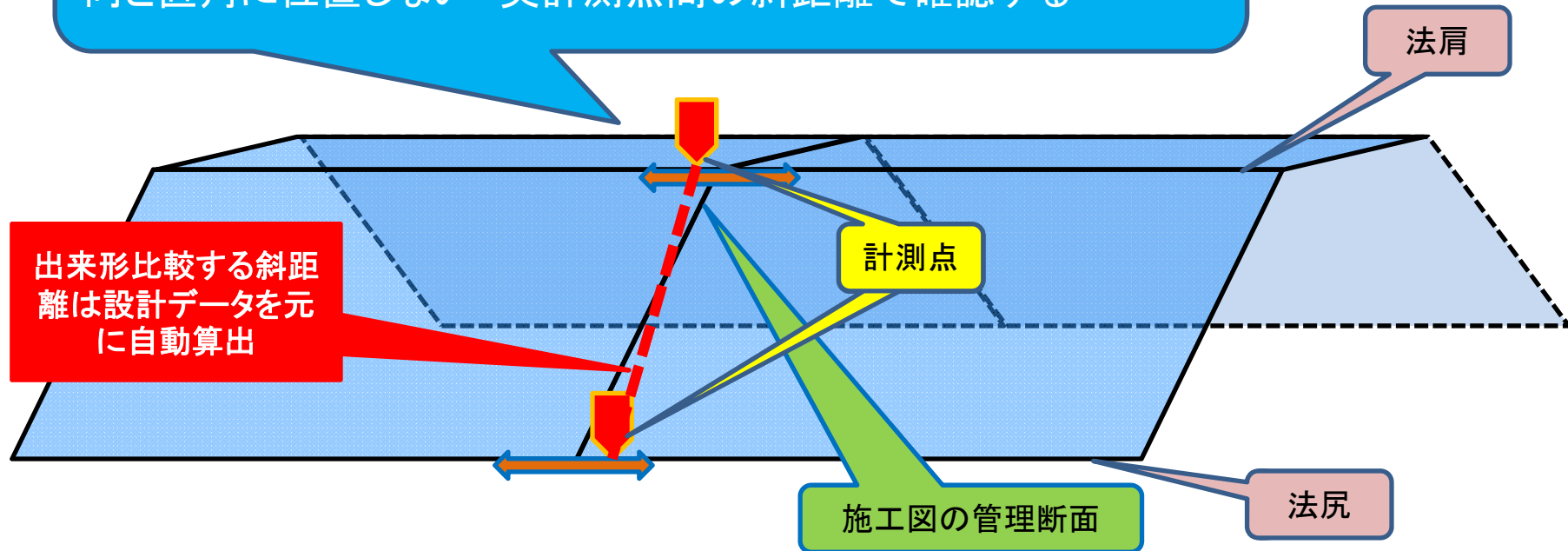
計測点と管理断面が一致

- ・施工用丁張り＝施工管理用丁張り 箇所で計測
- ・設計図書で示された数値そのまま
(他の部分で計測するには丁張り再計算が必要)

法長 近傍計測

出来形比較の法長

計測範囲に余裕を持たせるため、法肩・法尻の計測点は延長方向と直角に位置しない 実計測点間の斜距離で確認する



計測点と管理断面は一致しない

- ・設計図書で示された数値を用いて施工全面での計測比較が可能
(斜距離での計測にあたっては丁張り再計算は不要)

※ 従来と異なり斜距離での出来形比較となる